

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	856 市管理文化財維持管理事業					
予算科目	01-100503-13 文化財維持管理に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	活用係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市文化財保存活用計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	文化財保護法、茨城県文化財保護条例、つくば市文化財保護条例			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民、文化財所有者
目的	市内に所在する国・県・市指定や国登録その他の文化財、周知の遺跡等を次世代に良好な状態で継承する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化庁、茨城県及び市文化財保護審議会、文化財保護指導員その他の専門家の指導を仰ぎながら、対象文化財を適切に維持管理及び整備等を実施する。</li> <li>市指定史跡保存のための民有地の賃貸借。</li> <li>史跡整備に関する団体に加盟し情報収集や意見交換を行う。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,910	5,199	5,975	6,258	6,258	
	決算額	(千円)	5,171	4,525	4,675	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,132	4,486	4,635	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	39	39	40	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,941	2,807	2,871	2,798	2,798	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	90.00	30.00	60.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

1	指標名	管理文化財件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0
指標の概要	市が直接に草刈り・修繕等の維持管理をする文化財の件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市指定建造物・彫刻の薬師堂・薬師堂仏像と、市指定彫刻の天部形立像の解説板2基を修繕した。	
成果	市が所管する史跡の草刈り等の業務委託や市指定文化財の天部形立像及び薬師堂・薬師堂仏像の解説板の修繕を通して、指定等文化財の維持管理を適切に行った。また、地元団体や住民による草刈り等を通して、小田城跡内公有地等の景観美化が図れた。 市加盟協議会による研修会等は、昨年度と比較して通常開催が多く、参加機会が増えた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	857 民有文化財補助事業					
予算科目	01-100503-13 文化財維持管理に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	活用係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市文化財保存活用計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	文化財保護法、茨城県文化財保護条例、つくば市文化財保護条例			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民、文化財所有者
目的	市内に所在する民有の国・県・市指定や国登録その他の文化財の継承に必要な経費を補助することで、当該文化財を保護する。
概要 (取組内容)	指定等文化財の管理・修理について、予算の範囲内で経費の一部を補助する

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,271	1,042	792	792	792	
	決算額	(千円)	1,942	178	517	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,942	178	517	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	684	681	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.10	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	筑波山神社建造物の火災報知設備設置については、今後の建物修理とあわせて計画することとした。	
成果	交付決定した1件の補助事業がコロナの影響により取り止めになったものの、国重要文化財大塚家住宅火災報知設備点検事業、同火災報知器修繕事業、市指定民俗文化財田倉三匹獅子保存事業、市指定天然記念物大つけ保存事業、市指定天然記念物大けやき保存事業の5件に対して補助をすることで、適切な保存・維持管理・修繕等工事ができるような所有者への支援ができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	859 市史編纂事業					
予算科目	01-100503-14 市史編纂に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	保存係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市文化財保存活用計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民					
目的	歴史資料を体系的・分類的に調査・整理・記録して郷土の歴史を正しく後世へ伝える。					
概要 (取組内容)	保有史・資料の整理及び解読作業（江戸時代の近世文書を中心に行う。） 史・資料集の刊行整理・解読後の史・資料について、史・資料集を刊行 未発見史・資料の調査及び記録記録の写真、デジタルデータ化を行う。 市関連史・資料の入手（古書店等からの購入を含む。）					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	187	665	1,514	694	694	
	決算額	(千円)	119	665	607	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-5	525	380	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	124	140	227	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,422	1,404	730	1,399	1,399	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.10	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	25.00	15.00	20.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

1	指標名	図書の刊行 ( 冊 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0
指標の概要	整理・読解の終了した史・資料について、冊子として刊行する。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	自然文化財の基本調査報告書が刊行できた。	
成果	史料集の原稿作成のための「旗本本多家寺具陣屋日記」を調査した。 また、新たに発見された洞下村の名主を務めた家の近世近代史料群の調査を進め、市の歴史を知るための資料が得られた。史資料の収集については、逗子小田家史料、うなぎかき、市内遺跡表採遺物など計4件の寄贈を受けた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	860 小田城跡保存事業					
予算科目	01-100503-15 小田城跡に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	保存係・活用係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	史跡小田城跡保存整備基本計画、つくば市文化財保存活用計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	文化財保護法			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民、文化財所有者
目的	国指定史跡「小田城跡」を公有化し保存していくことで歴史公園として活用できるよう復元整備する。
概要 (取組内容)	土地買収は、文化庁長官に現状変更を許可されない土地等で実施し、平成19年度までに史跡南半の市街化調整区域約11haがほぼ終了、現在は北半の市街化区域で概ね毎年1筆を買収している。 また、発掘調査出土品の保存処理を継続して実施している。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	28,463	6,301	9,146	12,418	29,940	
	決算額	(千円)	23,950	6,040	7,028	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,638	2	68	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	19,152	4,830	5,581	0	0
		その他	(千円)	3,160	1,208	1,379	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,119	1,062	1,752	1,740	1,740	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.15	0.15	0.25	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	15.00	20.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

1	指標名	土地買収面積(H29以降)				( m <sup>2</sup> )	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,126.0	1,430.1	340.0	778.0	0.0	0.0
	実績	2,135.8	1,425.8	335.5	772.5	0.0	0.0
	指標の概要	史跡保全のための土地買収面積					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	市街化調整区域（D地区）内の指定地、772.51㎡の公有化及びそれに伴う測量や鑑定などを実施した。10～1月に地権者交渉を行い合意、3月に売買契約を締結した。土地の公有化によって、史跡を良好な状態で保存することができるようになった。 出土品の保存処理については、木製品2点を実施し、恒久的な保存が可能となった。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	令和5年度公有化事業に要する補償金が増額となる見込みであるため

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	982 埋蔵文化財調査・保存事業					
予算科目	01-100503-12 文化財調査に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	保存係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市文化財保存活用計画、史跡平沢官衙遺跡保存活用計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	文化財保護法			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民、事業者					
目的	市内に所在する埋蔵文化財について、文化財保護法等で定められた調査・調整等の手続きを行い、保存措置を講じる。また、重要遺跡の調査・保存や出土品等の保管・活用を行う。					
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種開発等に伴う埋蔵文化財取扱事務、試掘・確認調査、非営利目的での本発掘調査等</li> <li>民間調査機関による記録保存調査の調整</li> <li>重要な遺跡の保存・活用を検討するための内容確認調査</li> </ul>					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	8,981	32,798	12,708	14,583	14,586	
	決算額	(千円)	10,398	20,048	14,169	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,286	5,184	8,446	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,112	14,864	5,723	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,306	15,576	12,215	15,646	15,646	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	2.00	1.30	2.10	2.10
		正職員時間外勤務	(時間)	450.00	785.00	1,375.00	550.00	550.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ等での埋蔵文化財関係手続の周知、発掘調査報告書の刊行
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

1	指標名	( )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市内における開発事業の急増に伴い本年度も業務量が増加したが、埋蔵文化財専門職員の不足により専門知識を有する会計年度任用職員を任用するとともに、民間調査組織に業務委託するなどして対応した。
成果	埋蔵文化財の有無照会（文書309件、窓口等2,420か所）に対応し、手続き等を適切に行った。また各種開発に伴う試掘・確認調査50件や、個人住宅開発等に伴う本発掘調査3件を実施し、開発と保存の調整をした。そのほか民間調査組織による本発掘調査の調整・協議・監督をした。調査等で得た出土品や記録は市の貴重な財産になった。
課題	<p>業務 人口増に伴う各種開発、耕作放棄地や荒れた山林を利活用するための開発、ドライバー不足に対応するための物流倉庫開発が増加し、本年度も業務が増えた。業務量に対応できず、市民の開発事業を遅延させてしまっているため、これを解消することが課題である。</p> <p>組織、予算等 市民の開発事業を円滑に進めるため、埋蔵文化財専門職員の大幅な増員が必要である。</p>
改善目標	現在、照会から調査まで半年以上要している期間を、令和5年度末には5か月まで短縮する。

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	文化財保護法等で、市が行う事業として定められているため。

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	854 文化財保護審議会事業					
予算科目	01-100503-11 文化財保護審議会に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	保存係・活用係	
戦略プラン	I-2	3	5	文化財の保存と活用の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市文化財保存活用計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化財保護法、つくば市文化財保護審議会条例				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	市民
目的	教育委員会の諮問に応じ、文化財の保存及び活用に関する重要な事項について調査し、教育委員会に建議する。
概要 (取組内容)	文化財保護行政全般について、広範な知識を持つ外部有識者及び市民委員の10名によって構成される審議会を年2、3回開催し、市の文化財保護行政全般に関し適切かつ公平に審議を行うほか、文化財の保存と活用に関する重要事項について協議、検討及び報告を行う。また、必要に応じて現地調査を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	228	228	252	228	252	
	決算額	(千円)	152	196	142	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	152	196	142	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,020	1,025	1,022	1,022	1,022	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	会議の傍聴、ホームページでの会議録の公開
企画・立案、計画	—
実行	市民委員の参加
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	審議会の開催回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	0.0	2.0	3.0	2.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 審議会の開催回数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	文化財保存活用計画に基づき、前年度事業の実績及び成果を報告するとともに、現年度事業の計画及び進捗状況を説明し、専門的な立場からの意見を聴取することができた。また、文化財指定・登録・認定の候補物件に対する今後の道筋についても同様に意見を聴取することができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	863 文化財展示施設管理事業					
予算科目	01-100503-16 文化財展示施設管理に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	活用係	
戦略プラン	I-2	3	5	文化財の保存と活用の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化財保存活用計画、史跡平沢官衙遺跡保存活用計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市文化財展示施設条例及び同条例施行規則				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	市民、施設利用者
目的	市内の出土文化財、史料、民俗資料等や復元整備した史跡の保存と展示。市文化財展示施設等の収蔵資料や施設の維持管理
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵資料の収集及び適切な管理</li> <li>・申請に応じた施設の使用、収蔵資料の利用への対応</li> <li>・施設の維持管理のための法定点検、植栽や設備の維持管理、機械警備、収蔵資料の燻蒸処理等を専門業者に委託して実施</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	62,115	61,132	55,486	60,194	60,608	
	決算額	(千円)	64,316	54,866	48,101	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	59,092	54,820	47,620	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,181	0	0	0	0
		その他	(千円)	43	46	481	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,563	4,295	4,282	4,282	4,282	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.60	0.60	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	80.00	80.00	80.00	80.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

指標名	収蔵資料利用件数 ( 件 )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	45.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	実績	48.0	24.0	25.0	25.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 収蔵資料の閲覧・写真撮影複写・掲載及び貸出等の利用件数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	自主点検マニュアルによる施設の状況把握を継続した。	
成果	各展示施設の利用者数及び学校や一般団体からの解説等の依頼件数は、コロナの流行前より少ないものの、昨年度より増加した。所蔵資料・施設の利用許可申請等を適切に事務処理したほか、所蔵資料は出前講座等の教材としても有効活用した。また、小田城御城印の販売を開始した。以上の業務を通じて、市の歴史と文化への理解を深めてもらう場を提供するとともに、併せて学術の発展に資することができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	864 金田官衙遺跡保存事業					
予算科目	01-100503-17 金田官衙遺跡に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	保存係	
戦略プラン	I-2	3	5	文化財の保存と活用の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化財保存活用計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化財保護法				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	市民、事業者
目的	中根・金田台特定土地区画整理事業内の歴史緑空間用地に含まれる国指定史跡「金田官衙遺跡」の土地を保存する。
概要 (取組内容)	平成15年度に都市基盤整備公団、茨城県、つくば市の間で締結した「覚書」、及び同21年度にUR都市再生機構とつくば市の間で締結した覚書の内容を具体化する「協定」等により、史跡内の公有地除く約7.3haを、国庫補助を受けて同機構から平成22～令和3年の12年計画で買収する。令和4年度は区画整理地外の個人所有地1筆を買収する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	185,746	426,095	11,945	0	0	
	決算額	(千円)	182,121	426,094	11,955	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,981	94	1,766	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	178,140	426,000	10,189	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,410	1,025	681	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.15	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

指標名	区画整理事業地内の累計土地買収面積 ( ha )					活動結果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	6.0	6.6	7.3	0.0	0.0	0.0
	実績	5.1	5.7	7.3	0.0	0.0	0.0
指標の概要	( I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 買収対象面積約7.3haに対する当該年度までの累計面積						

2	指標名	区画整理事業地外の累計土地買収面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0
	指標の概要	指標1で挙げた区画整理事業地内での計画的買収の対象地を除く民有地の買収面積					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	個人所有の史跡指定地1筆645㎡を買収し、指定地の公有化を完了させた。	
成果	区画整理地内の史跡指定地である個人所有地1筆を国庫補助を受けて公有化したことで、史跡指定地公有化率が100%となった。	
課題	業務	特になし。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	特になし。	

#### 評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	終了
理由	史跡指定地の公有化が完了したため。

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	865 学校での伝統文化教育支援事業					
予算科目	01-100503-18 歴史文化教育・活用に要する経費			担当部課	教育局文化財課	
市長公約				係名	保存係・活用係	
戦略プラン	I-2	3	5	文化財の保存と活用の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市文化財保存活用計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化財保護法、教育基本法				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	児童・生徒、教職員
目的	市の歴史や文化財を、学校教育の中で市内の子供達に伝える。
概要 (取組内容)	出前講座や文化財施設見学の際の説明、学校教員対象の説明研修会を開催するとともに伝統文化教育を支援する各種教材を学校に提供する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	209	209	209	289	289	
	決算額	(千円)	0	174	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	174	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,474	2,807	3,503	3,479	3,479	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.40	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	40.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	谷田部郷土資料館及び桜歴史民俗資料館での展示説明については、市の文化財解説ボランティアへ協力を依頼
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

指標名	講座・説明回数 (回)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
	実績	31.0	6.0	6.0	18.0	0.0
指標の概要	(I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 学校対象に行う出前講座や展示施設見学説明の回数					

2	指標名	研修会の開催回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要	学校教諭対象の説明研修会の開催及び資料提供の回数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	筑波高校・島名小学校・つくば秀英高校・秀峰筑波義務教育学校で出前講座を行った（つくば秀英高はオンラインで実施）。教員向け研修講座は、コロナの影響により中止となったが、代わりに資料を配布したことで、学校教育への支援ができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	866 文化財催事講座等事業						担当部課	教育局文化財課
予算科目	01-100503-18 歴史文化教育・活用に要する経費						係名	活用係
市長公約							新規・継続	継続
戦略プラン	I-2	3	5	文化財の保存と活用の充実			事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化財保存活用計画						事業期間	毎年度
根拠法令等	文化財保護法、市教育振興計画						SDGs	04質の高い教育をみんなに
								11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	市民
目的	市の歴史や文化財に対する市民の関心や郷土愛を育むとともに、観光等へ活用することで市のプロモーションに寄与する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示施設等を巡る巡回企画展を開催し、テーマに沿った講演会等を実施</li> <li>・古文書読解等の文化財講座の実施</li> <li>・平沢官衙遺跡歴史ひろば、小田城跡歴史ひろばにおける史跡活用催事の開催</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	4,177	3,914	3,913	4,318	4,074	
	決算額	(千円)	3,349	3,284	8,574	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,962	1,912	5,653	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,387	1,372	1,372	0	0
		その他	(千円)	0	0	1,549	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,652	8,688	9,016	8,539	8,539	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	200.00	200.00	345.00	150.00	150.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	イベントの内容に応じて市文化財解説ボランティアへ対応協力依頼
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

指標名	企画展開催に伴う講演会等の回数 ( 回 )					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
実績	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0
指標の概要	( I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 企画展のテーマに沿った講演会や体験講座の開催回数					

2	指標名	桜歴史民俗資料館入館者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	7,850.0	7,880.0	8,000.0	8,040.0	8,080.0
	実績	0.0	1,705.0	2,568.0	3,166.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	平沢官衙遺跡歴史ひろば入館者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	46,610.0	47,000.0	47,850.0	48,770.0	49,685.0
	実績	0.0	35,722.0	38,024.0	42,812.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	小田城跡歴史ひろば入館者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	21,300.0	21,380.0	21,390.0	21,400.0	21,420.0
	実績	0.0	15,317.0	13,888.0	19,231.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	出土文化財管理センター及び谷田部郷土資料館の入館者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	4,740.0	4,740.0	4,760.0	4,790.0	4,815.0
	実績	0.0	569.0	891.0	1,841.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	史跡活用催事の一部及び古文書講座を、感染症対策や内容を検討した上で開催することができた。巡回企画展を9月から2月に開催し、関連する講演会、ウォーキングイベントをあわせて実施し歴史や文化財に対する市民の関心や郷土愛を育むことができた。古文書講座は定員を上回る多くの応募があった。大河ドラマ連携イベントでは約1,000人、小田城冬の陣・どんど焼きでは約2,600人の来場者数を得た。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	981 各種文化財基本調査事業						
予算科目	01-100503-12 文化財調査に要する経費				担当部課	教育局文化財課	
市長公約					係名	保存係	
戦略プラン	I-2	3	5	文化財の保存と活用の充実		新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化財保存活用計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	文化財保護法				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
						11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市内に所在する無指定を含む各種文化財の基本調査を行い、基礎データを収集し、今後の保存対策の立案・資料蓄積及び「まちづくり」の根幹となる地域独自の文化財の把握をする。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種文化財について計画的・継続的に所在や概要を把握する基本調査である悉皆調査の実施</li> <li>巡視等により文化財の現状を把握する現況確認調査の実施</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	620	513	513	414	414	
	決算額	(千円)	550	109	275	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	550	109	275	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,092	1,025	1,362	2,092	2,092	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.15	0.20	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	21.00	0.00	0.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報紙等での調査実施の周知、市民向け刊行物の作成
企画・立案、計画	対象文化財の市民等からの情報提供
実行	-
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

1	指標名	悉皆調査件数（R1まで）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	73.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 自然文化財調査の現地調査件数						

2	指標名	巡視による現況確認文化財件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	実績	25.0	25.0	26.0	26.0	0.0	0.0
指標の概要	計画的な巡視で保存状況を確認した文化財の件数						
3	指標名	悉皆調査件数 (R2から) ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	0.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 各種文化財の悉皆調査件数						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要							
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要							

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	研究学園都市建設等の新しい時代に関する資料調査について、国立公文書館や茨城県立歴史館などの史料保存利用機関が所有する資料の所在確認を進めた。	
成果	悉皆調査では、これまで行ってきた巨樹古木調査を報告書としてまとめることができた。国県指定文化財等については、8月と1月の2回、県文化財保護指導員とともに巡視をし、現状の把握ができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	983 文化財サポーター事業						
予算科目	01-100503-18 歴史文化教育・活用に要する経費				担当部課	教育局文化財課	
市長公約					係名	活用係	
戦略プラン	I-2	3	5	文化財の保存と活用の充実		新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市文化財保存活用計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等					SDGs	04質の高い教育をみんなに	
						11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民が歴史や文化財に触れる機会、市の文化財行政を知る機会を作る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解説ボランティア育成を目的とした講座・研修の開催</li> <li>・講座修了者からボランティア登録者を募り、展示施設の解説等の各種業務に参画</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	294	244	237	237	237	
	決算額	(千円)	145	122	211	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	145	122	211	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,539	3,417	3,405	3,405	3,405	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ等でのボランティア制度の周知
企画・立案、計画	—
実行	ボランティアへ解説等の協力を依頼
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

1	指標名	文化財サポーター参加人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	15.0	20.0	25.0	30.0	35.0
	実績	10.0	15.0	23.0	31.0	0.0	0.0
	指標の概要	( I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 文化財サポーターとして活動する人数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	平沢官衙遺跡特別開扉・つくばちびっ子博士実施にあたり、ステップアップ講座を2回開催した。	
成果	第4回解説ボランティア養成講座を開催し、修了者8名全員が新規登録した。登録者を対象とした研修講座を2回行い、のべ24名の参加者を得たほか、8件の学校解説の依頼にのべ32名の協力を得た。また、年間を通じて、民間ボランティア団体「常陸小田城親衛隊の会」と連携し、小田城跡での解説や会員への研修等を実施した。市の事業に市民が参加し、文化財への理解と愛着を深める機会とすることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	047 平沢官衙遺跡再整備事業						
予算科目	01-100503-16 文化財展示施設管理に要する経費			担当部課	教育局文化財課		
市長公約				係名	活用係		
戦略プラン	I-2	3	5	文化財の保存と活用の充実		新規・継続	新規
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化財保存活用計画、平沢官衙遺跡保存活用計画、平沢官衙遺跡再整備基本計画・基本設計				事業期間	期間限定複数年度	
根拠法令等	文化財保護法				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
						11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民、施設利用者					
目的	立体復元した高床倉庫の屋根を始めとして、舗装などの劣化が進み再整備が必要となっている。そのため、復元整備基本計画、復元整備基本設計を策定し、補助事業として復元の再整備工事を実施する。					
概要 (取組内容)	現況を精査し、令和3年度に基本計画・基本設計を策定する。令和4年度に実施設計を行い、令和5～8年度で再整備工事を行う。					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	7,137	17,131	64,072	70,424	
	決算額	(千円)	0	6,004	11,360	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	3,009	6,255	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	2,995	5,105	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	2,990	4,282	4,355	4,355	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.40	0.60	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	105.00	80.00	110.00	110.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	文化財保護審議会での市民委員参加

## 指標の推移

指標名	設計・工事の進捗率 ( % )					成果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	0.0	0.0	5.0	10.0	35.0	55.0
	実績	0.0	0.0	5.0	9.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 設計・工事の進捗率						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	史跡平沢官衙遺跡再整備懇話会を2回（10、1月）開催し、助言と指導を受けながら、平沢官衙遺跡実物大復元建物再整備実施設計を作成した。現況調査を詳細に実施して課題を整理し、復元建物としての本物らしさを保ちつつ、より長く維持管理できるよう工夫をし、今後の再整備工事への道筋をつけた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	国庫補助金の減額により、事業が縮小され、造園的工事の実施設計が先送りとなった。
改善目標	造園的工事の実施設計を令和6年度に見込んで年次計画を修正する。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	令和5年度から再整備工事に着手するため。